

2026 年 1 月 27 日

佐賀県 × 北島

フェムケア先進取組企業として「生理痛体験研修」を実施します

佐賀県の『フェムケア SAGA』事業の一環として取り組むものです

— 人と人とのつながりを大切にする職場づくりへ —

株式会社 北島（佐賀県佐賀市）は、佐賀県が推進する「フェムケア SAGA」事業のモニター企業として、2026 年 1 月 29 日（木）に「生理痛体験研修」を実施いたします。

この研修は、生理痛を疑似体験できる専用機器を用い、管理職を中心に性別を問わず参加することで、女性の健康課題に対する理解を深め、職場での配慮やサポートのあり方を考える機会とするものです。ひいては、健康の話題を性別・年齢を超えて話しやすい職場づくりを目指すものです。

北島では経営理念の一つに「人と人とのつながりを大切にしよう」を掲げています。

今回の研修はその理念を“職場づくり”の形で具体化する取り組みであり、より安心して働き続けられる環境整備につなげていきます。

また北島は、2024 年 11 月に佐賀県と第一号締結した「さがの木パートナー協定」において、経営理念の一つ「自然の恵みに感謝しよう」に基づく新たな行動を開始しております。

今後も北島は、S（地域社会）・E（周辺環境）・L（長期的視点）を軸に、地域とともに持続的な価値を育む企業活動を推進してまいります。

■ 実施概要

- ・ 日時：2026 年 1 月 29 日（木）14:00～15:00
- ・ 場所：株式会社 北島 佐賀東店工場（佐賀市大財 5 丁目 5-12）
- ・ 参加者：製造部・販売部より、性別を問わず 30 名程度（予定）
- ・ 内容：生理痛を疑似体験できる専用機器を用いた体験・研修

※フェムケア：さまざまな方法で女性の健康課題をケアする製品・サービス

※フェムテック：女性の健康課題をテクノロジーで解決する製品・サービス

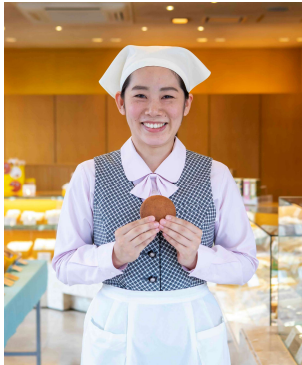
「丸芳露本舗 北島」とは



北島は、元禄9年(1696年)に数珠屋として創業しました。その後、享保年間(1716~1735年)には鍋島藩の御用商人として規模を拡大しました。鍋島焼などの高級磁器に使う絵葉や呉服など貴重な品々も取り扱っていたようです。



幕末期の急激な時代の変遷の中、長崎貿易に携わったご縁により南蛮菓子のひとつボーロの製法を学びました。ボーロはもともとポルトガル船員たちの保存食で、小麦粉と砂糖を水でこねて焼いただけの固い菓子でした。そこで明治初期には八代目の香月八郎と九代目の香月安次郎の親子が改良を重ね、鶏卵を加えて多くの人々に親しまれるおいしさを生み出しました。「山の粉・海の粉」という性質の異なる小麦粉をブレンドする考え方も今に伝わっています。



「北島の丸芳露」は小麦粉、砂糖、鶏卵の厳選された材料を微妙に配合して作られ、柔らかくさっくりとした口溶けが特徴です。今も昔も、一点一点手仕事で丁寧に仕上げています。



北島は、「このお菓子を召し上がる方が幸せでいただけますように」という企業理念を大切にしながら、伝統的な製法を守りつつ新しい取り組みを進め、高品質な製品とサービスを提供し続けています。

株式会社 北島

お問い合わせ先:

電話: 0952-26-4161 (白山本店)

メール: info@marubolo.com

以 上